

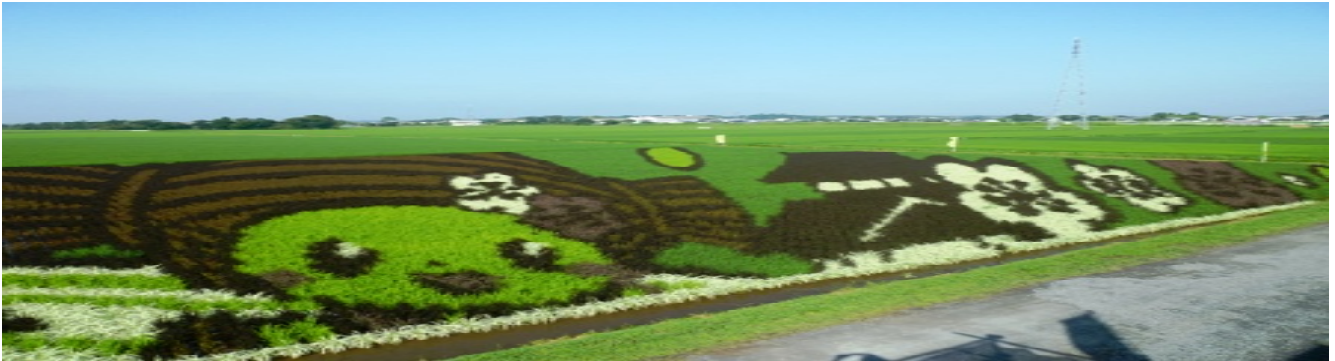


大地の実り

水戸市立下大野小学校
学校便り NO. 9
平成27年7月17日

さあ、夏休みだ!

7月11日(土)撮影
27年夏、下大野の大地に
出現した田んぼアート!!



いよいよ夏休みが始まります。長いようで短いのが夏休みです。始まる前、あれもしようこれもしようと胸を膨らませています。なかなか思うようにいかなくて絵にかいたモチに終わってしまうこともあります。ですが「これをやってみたい」とか「ここまでに宿題を全部終わらす」とかそうした思いは大事だと思います。毎日〇〇を2～3ページずつ行う、自由研究にチャレンジしてみる・・・。読書感想文は本を3冊読んで決める・・・とか。

今の子どもたちは大人の指示で動くことが多いのですが、ぜひ、この夏休みは自分のきまりや規則を作らせてみてください。計画の中の1つだけでもいいから、2学期初めにこれが夏休みの成果だ...と言えるものがあるとうれしいです。お子さんがやりたい、やってみたいと決めたことに対しては大人が手ほどきしてもかまわないと思います。親子のコミュニケーションが深まる時であるとも思います(もちろん、全部大人では、お子さんに達成感は生まれませんが・・・)。手ほどきされることによって、新たな△△のやり方や技術、新しい物の見方等に気づいていく時でもあるのです。ぜひ、多くの体験(工作・手芸・自由研究・絵画・習字・市や自治会、子ども会、NPO 法人での催し等々。市報やコミュニティセンターからの案内に楽しい催しが紹介されています。)にチャレンジし、夏休みにしかできないことで視野を広げてほしいと願っています。

校長先生からの宿題・・・ 一下大野のふるさとじまんを見つけてこよう! -

「自分たちのふるさと」を改めて振り返ってほしいと思い、この夏休みに標題のような宿題を出しました。1年中の四季を通してでもよいです。今までの歴史を通してでもよいです。なるほど珍八景のような風景でもよいです。生産物でもよいです。人でもよいです。改めて、下大野のふるさと自慢を考える機会としたいと思います。おじいちゃん、おばあちゃんを巻き込んでよいです。子どもたちに教えてください。あるいは、子どもたちに考えさせ、気づかせてください。受け継いでいくべき「よさ」がたくさんある場所だと思います。いただいたデータは、みんなの気づきを、じっくり温めて発信したり、子どもたちに問いかけていきたいと思っています。宿題へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長先生からの夏休みの宿題

自分たちのふるさとを改めて振り返ってほしいと思い、この夏休みに標題のような宿題を出しました。1年中の四季を通してでもよいです。今までの歴史を通してでもよいです。なるほど珍八景のような風景でもよいです。生産物でもよいです。人でもよいです。改めて、下大野のふるさと自慢を考える機会としたいと思います。おじいちゃん、おばあちゃんを巻き込んでよいです。子どもたちに教えてください。あるいは、子どもたちに考えさせ、気づかせてください。受け継いでいくべき「よさ」がたくさんある場所だと思います。いただいたデータは、みんなの気づきを、じっくり温めて発信したり、子どもたちに問いかけていきたいと思っています。宿題へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

① 〇〇のふるさと自慢(撮影)

② 〇〇した〜さん(人)

③ 〇〇がおいしいこと(ことば)

④ 〇〇の自慢(自由)

⑤ 〇〇の自慢(自由)

⑥ 〇〇の自慢(自由)

⑦ 〇〇の自慢(自由)

⑧ 〇〇の自慢(自由)

⑨ 〇〇の自慢(自由)

⑩ 〇〇の自慢(自由)

⑪ 〇〇の自慢(自由)

⑫ 〇〇の自慢(自由)

⑬ 〇〇の自慢(自由)

⑭ 〇〇の自慢(自由)

⑮ 〇〇の自慢(自由)

⑯ 〇〇の自慢(自由)

⑰ 〇〇の自慢(自由)

⑱ 〇〇の自慢(自由)

⑲ 〇〇の自慢(自由)

⑳ 〇〇の自慢(自由)

㉑ 〇〇の自慢(自由)

㉒ 〇〇の自慢(自由)

㉓ 〇〇の自慢(自由)

㉔ 〇〇の自慢(自由)

㉕ 〇〇の自慢(自由)

㉖ 〇〇の自慢(自由)

㉗ 〇〇の自慢(自由)

㉘ 〇〇の自慢(自由)

㉙ 〇〇の自慢(自由)

㉚ 〇〇の自慢(自由)

㉛ 〇〇の自慢(自由)

㉜ 〇〇の自慢(自由)

㉝ 〇〇の自慢(自由)

㉞ 〇〇の自慢(自由)

㉟ 〇〇の自慢(自由)

㊱ 〇〇の自慢(自由)

㊲ 〇〇の自慢(自由)

㊳ 〇〇の自慢(自由)

㊴ 〇〇の自慢(自由)

㊵ 〇〇の自慢(自由)

㊶ 〇〇の自慢(自由)

㊷ 〇〇の自慢(自由)

㊸ 〇〇の自慢(自由)

㊹ 〇〇の自慢(自由)

㊺ 〇〇の自慢(自由)

㊻ 〇〇の自慢(自由)

㊼ 〇〇の自慢(自由)

㊽ 〇〇の自慢(自由)

㊾ 〇〇の自慢(自由)

㊿ 〇〇の自慢(自由)

下大野小学校区
ふるさとじまん

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿



本校ならではの英会話の学習 - ブロックや全校での活動 -

自分の思いや考えを生き生きと表現できる児童の育成-英会話の活動を通して-

本校は小規模校ですので、学年内の関わり合いがどうしても狭くなってしまいます。多くの人とかかわり合いながら、数多くのコミュニケーションができるようにし、英会話の力を伸ばしたいという趣旨で、低・中・高のブロックに分かれての英会話学習や、全校英会話の研究が昨年から行われてきました。これは、本校の特色ある活動の1つです。おそらく全校英会話を行っている学校は市内唯一だと思います。下大野小学校の合言葉は、「Eye Contact (アイコンタクト=目と目を合わせて話す)」や「Clear Voice (クリアボイス=はっきりとした明確な発音で)」です。7月9日(木)の校内授業研究会には、市から指導主事の先生をお招きし、3・4年生の授業と、全校英会話の授業が行われました(詳しくは、本校ホームページのブログをご覧ください)。先生方も加わり、たくさんたくさん英会話が交わされました。ペアでの行動ですが、2人が、「Eye Contact」や「Clear Voice」ができないと、目的のものが手に入らなかったり、先生方からも評価してもらえなかったりする仕組みになっていたので、児童は懸命に「Eye Contact」や「Clear Voice」を意識して取り組んでいました(中には目を剥きだして、「Eye Contact」をアピールする児童もいましたが・・・)。授業後の振り返りの時間では、同じペアの下の学年の児童のことを「○○さんはこの前より～～がよくなるようになっていた。がんばったと思います。」と発言する児童や「△△さんは、僕が分からないときに丁寧にやりかたを教えてくれた。ありがとう。」と発言する児童もいました。心の成長の面でも、よい取り組みであったと思いました。これからも工夫しながら、英会話の力を伸ばしていきたいと思います。



環境委員会主催 縦割り清掃活動

ーありがとう、下小ピカピカ大作戦ー

7月15日(水)、環境委員会が計画した縦割り清掃活動が実施されました。1年生から6年生までの縦割り班で、割り当てられた清掃場所を、誰がどこの場所をやるか班の中で相談し、協力し合って清掃するというものです。来年度改修を迎える下大野小学校に、感謝の気持ちを込めてピカピカにしたいとの思いから、上記のようなスローガンが出されました。日ごろの縦割り班の活動の積み重ねがないと、なかなかできないものです。昔は、学年関係なく縦のつながりがあり、集落の中で集団で遊ぶ姿が見られました。今では同じ学年や周辺の学年で遊ぶ姿は見られますが、縦のつながりが希薄になっているのが現状かと思えます。また、家で遊ぶといっても、室内遊びが多くなっているのも現状です。学校では、意図的に縦割り班の活動で、子どもたちのつながりやリーダー性を育てていきたいと考えています。



下大野の子どもたちの活躍



- ・第2回KITAKAMI さくらCUP

Aクラス総合 第2位	4年 高橋 梨乃
Aクラス個人種目別ロープ	4年 高橋 梨乃
Aクラス個人種目別ボール	4年 高橋 梨乃
- ・第4回土浦ライオンズクラブ杯青少年育成柔道大会

小学校3年生男子の部 準優勝	3年 雲井 稟大
----------------	----------
- ・第11回矢野道場田仲塾 心ふれ愛あじさい柔道大会

個人戦3年生男女の部 準優勝	3年 雲井 稟大
----------------	----------
- ・水戸市口腔衛生優良児童生徒表彰式

口腔衛生優良児童	6年 人見 湊斗
	6年 伊藤 遥
	6年 鈴木 伶奈
- ・親子スポーツのつどい

なわとび小学3学年の部 第1位	3年 海老澤 あゆ
-----------------	-----------
- ・第37回水戸市長杯争奪少年サッカー大会

U-11 (アンダーイレブン)	5年生の部 優勝
5年 大和田 歩夢 関根 遥人 久野 穂乃花	
4年 大和田 拓夢 久野 鉄太 檜山 翼	